

2026年度 第1回監査問題解説コース（オンライン開催）

「内部統制強化・不祥事予防に向けたハンドブック」 を活用した体制整備に向けて

このコースでは、内部監査人として知っておくべき重要課題等について解説・紹介を行います。

本研修会はZoom（※）動画配信です。Zoomの導入方法は下記でご案内いたします。

※ Zoomビデオコミュニケーションズが提供するクラウドコンピューティングを使用したWeb会議サービス。

※ 今回は予め収録した講演映像を用いた研修です。

※ 講義の録音、録画はご遠慮ください。

Zoomによる 配信日時	※下記の3回を予定しております。 （配信内容はいずれも同一です。ご都合のつく日時にご参加ください） ①2026年 5月19日（火） 10：00～11：00（開場 9：30） ②2026年 5月27日（水） 13：30～14：30（開場13：00） ③2026年 6月11日（木） 18：00～19：00（開場17：30）
講師	杉野 普規 氏 日本取引所自主規制法人 上場管理部 総務グループ 課長
定員	各回それぞれ950名（申込先着締切）
視聴資格	当協会正会員 および 個人会員（視聴無料） ※お申込時に登録した情報のご本人様のみご参加可能。
お申込み方法	次ページ以降をご参照ください。

研修内容

1. 本ハンドブック発刊の背景・目的
2. 本ハンドブックの内容
3. 本ハンドブックの活用方法



講師

杉野 普規 氏

日本取引所自主規制法人 上場管理部 総務グループ 課長

講義概要

日本取引所自主規制法人は、2026年1月に「内部統制強化・不祥事予防に向けたハンドブック—体系化した再発防止策から学ぶ着眼点—」を公表しました。本ハンドブックは、再発防止策を不祥事が発生した原因や、その目的ごとに分類し、ポイントを紹介することによって、上場会社の中長期的な企業価値向上を支える内部統制の強化に役立てていただくことを目的としており、内部監査人にとっても大変有益な内容となっております。

不祥事が発生した会社が策定する再発防止策は、いずれも速やかな信頼回復と確かな企業価値の再生に向けて、第三者委員会等による提言や、各社における検討を経て慎重に策定されるものです。また、再発防止策は弥縫的な対応に留まるものではなく、内部統制の抜本的な強化を目指して策定されるため、その内容は不祥事が現に発生していない会社にとっても参考になるものと考えられます。

本セミナーでは、本ハンドブックの発刊に至る背景や目的に加え、その内容や活用方法について紹介します。

お申込み方法

当協会会員サイトに掲載。 会員サイト よりお申込みください。

お申込み前にご利用の機材で「Zoom」によるオンライン配信の講義が視聴可能であることをご確認ください。
接続環境安定のため、Wi-Fi等の無線ではなくなるべく有線で接続してご受講ください。

ご参考まで ⇒ <https://www.iiajapan.com/leg/training/zoom/>

【会員サイトの利用登録について】

- 会員サイトの利用登録は1会員につき付与するID（ユーザー名）は1つとなりますので、事前に社内（部署内）での登録状況の ご確認をお願いいたします。（正会員の方）
- 既に利用登録されている会員の方は、付与されているID（ユーザー名）とパスワードを入力してログインしてください。
- 会員サイトに登録していない場合は、会員サイト新規登録が必要になります。
- 会員サイトの新規登録、またはユーザー名・パスワードお忘れの方は[こちら](#)よりお問合せください。

※事情により、中止あるいは配信日時等が変更になる場合は、当協会ホームページ等でお知らせいたします。 恐れ入りますが、最新情報は当協会 ホームページ でご確認ください。

【CPE単位について】

「1.2CPE単位」が付与されます。⇒ “CPE単位”とは、CIA、CCSA、CFSAおよびCRMA資格等の 継続的専門能力開発制度における認定単位です。CPEを報告される方は、視聴後日に配信される「修了証メール」を受講証明として、最低3年間、保管をお願いします。

なお、「修了証メール」の紛失等には一切の責任は負いかねます。あらかじめご了承ください。

また、同じ内容の研修会を複数回受講された場合も、CPE活動単位としてカウントできるのは1度のみとなります。